

# いわきの子

岩城小学校  
学校便り  
第13号  
R5.6.1  
文責：佐藤

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

## 自分の命は自分で守ります～いのちを守る岩城小～

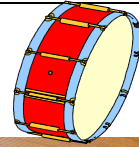
5月30日（火）の3校時、授業中に震度6の地震が発生したという想定で、避難訓練を行いました。今年度初めてですので、地震発生時の避難経路や避難場所を確認し、放送や大人の指示に従って素早く安全に避難できる態度や能力を身に付けることを目的に行いました。その後の津波に備えて、高台への二次避難も行いました。

消防署員の方からの講評では、にやにやしていた人がいたと聞いて残念でしたが、全体としては本気で取り組んでいる子どもたちが多かったと思っています。二次避難も6年生と1年生、5年生と2年生、4年生と3年生が列を組んで歩きましたが、全員がんばって歩き通すことができました。学校では安全確保のために先生方が指示を出しますが、お家ではどうでしょうか？いざという時にどのように行動すべきかを、家庭でぜひ確認してください。



最後に、6年生の堀井\*\*さんが、「落ち着いて行動できました。これまでは先輩にリードされていましたが、今日は低学年をリードすることができてうれしかったです。地震などの災害はいつ、どこで起きるか分からないので、避難経路や避難場所を確認しておきたいと思います。」と感想を述べて締めくくってくれました。

# 4年ぶりの壮行会



5月26日（金）の朝の時間に、野球、バレーボール、ドッジボールの大会に向け、全校で壮行会を行いました。全校児童が集合しての壮行会は、実に4年ぶりということになります。

それぞれの選手の自己紹介の後、6年生で組織した応援団が気迫のこもったエールを行ってくれ、全校がそれにならって応援しました。応援団が立派な姿を示してくれたので、体育館の空気が締まったものになりました。応援する側は気持ちよく選手を送り出せたと思いますし、きっとステージの上の選手もパワーを注入できたのではないかと思います。

様々な場での子どもたちの活躍をみんなで応援していきたいと思います。



# 保・小連絡協議会

5月30日（火）の午後から道川保育園、亀田保育園の先生方をお迎えし、連絡協議会を行いました。

まずは1年生の5校時目の国語の授業を参観していただきました。「わたしは、うれしい（かなしい）です。なぜかというと〇〇だからです。」という話形を知り、挿絵を見ながら文章を作ることに挑戦していました。少し難しいかな？と思われましたが、自分の考えをノートに書いたり友達と考えを交流したりして、全員が一生懸命取り組むことができました。

授業の後は、帰り支度や帰りの会も見ていただきました。緊張がほぐれたら園の先生へ集まり、久しぶりの再会を喜んでいました。いつの間にか隣の2年生も一緒になっていました。

協議会では、「子どもたちがすっかり小学生になって授業に向かっている」との感想が述べられ、「小学校でも保育園でも、きちんとお話を聞くことができることが大切だ」と再確認しました。今年度は子どもたちの交流を実現させたいと思います。

